



学校だより

6月号(第510号)

平成30年5月31日

横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈 みんな友だち すすんで学ぶ元気な子 〉

豊かな人間関係の中で、自分らしさを大切にして主体的に学ぶことができますようにします。

かけがえのない子どもたちの命を守るために

校長 吉田 茂樹

新緑の美しい季節となりました。保護者の皆様には、個人面談や学校説明会など、ご多用の中をご参加・ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。また、授業のサポーター（図書、水泳、家庭科、音楽等）に50名ものご応募をいただくとともに、地域サポーターも40名ほどの方がご協力くださっています。心より感謝申し上げます。



さて、先週の23日～25日には、6年生が無事に修学旅行に行ってきました。（写真は、富岡製糸場です。）この3日間の活動を通して、自然・文化・環境問題に触れるとともに、自主・自律、役割と責任、協力、思いやり、マナーなど多くの大切なことを学びました。皆のことを考えた行動意識が高まるとともに友情も深まって、スローガン通り「一生残るハッピーメモリー」ができたことと思います。

また、5月は、安全学習として不審者侵入時に備えた避難訓練を行いました。休み時間に訓練を設定し、今いる場所から一人ひとりがどこに避難し、どのように身を守ったらよいのかを実践しました。事前に行った指導（不審者侵入及び居場所の暗号化した放送内容や避難の方法・約束）に従って大半の児童が行動することができました。当日は、都筑警察署生活安全課の方々に訓練の様子を見ていただき、指導・助言をいただきました。今後、教職員の安全研修も行う予定です。

そして、朝会では、学校外での不審者対応についても話をしました。県警では、「おおだこポリス 4つの約束」を推奨しており、その話を具体的にしました。【①おうちの人に行先を知らせる。②お友達と一緒に遊ぶ。③だまされてついて行かないようにする。④こわくなったら、大声で周りの大人に知らせる。】他にも学校帰りに寄り道をして帰りが遅くなるとおうちの方がたいへん心配するので、必ずまっすぐに家に帰ることも伝えました。登下校時には、近隣の保護者・PTA 校外委員・地域サポーターの方々が役割分担して、子どもたちの交通安全の見守りをしてくださっています。6月4日（月）には、1年生（安全な歩行・横断）と4年生（自転車の安全な乗り方）を対象にした「はまっこ交通安全教室」を行い、都筑警察署のご指導のもと、実際に体験をします。また、6月13日（水）には、スクールゾーン防犯対策協議会が予定されており、PTA・町内会・都筑警察署・土木事務所・区役所等が連携して通学路の安全確保に向けての協議が行われます。

命にかかわることは、やり直しがきかないことですので、引き続き、児童に不審者・交通安全等の注意喚起を行っていきます。ご家庭でも約束を確認していただき、お子様の安全意識を高めていただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。